# カウチング押え

毛糸などを使った飾りぬいが簡単にできる押えです。カウチング押 えくX>を使って、作品を一層華やかに仕上げることができます。

# ▲注意

・ 最初に試しぬいをしてください。細すぎる毛糸や太すぎる毛 糸、または特別な形状 (平ら、毛足が長い) の毛糸を使用す ると、きれいに仕上がらなかったり、けがや故障の原因とな ったりします。推奨する毛糸の太さは 並太タイプ、または 4番 ( 🖟 4 🖟 ) です。

#### --- お知らせ ----

- ・伸びる布地、薄い布地、織の粗い布地、しわになりやすい布 地をぬう時は、接着芯の使用を推奨します。
- ・ 手順内の糸たてスタンド (図5-①) が、お使いのミシンに付 属されていない場合は、別売品をお買い求めください。

### ■同梱品(図1)

カウチング押え <x>(A)</x>	× 1	紐通し(D)	× ]
上糸ガイド(B)	× 1	ネジ (E)	× ]
下糸ガイド(C)	× 1		

### ■取り付け

- 1. 上糸・下糸をミシンにセットします。
  - ・ セットのしかたは、ミシンに付属の取扱説明書をご覧下 さい。
- 2. 糸たてスタンドをミシンに取り付けます。
  - ・ 取り付け方は、「糸たてスタンド取扱説明書」をご覧下さ いっ
- 3. 上糸ガイド(B)を、ミシン左後ろ側にあるコネクタに差込 みます。 (図2)

### 4. ネジを緩め、ミシンから押えと押えホルダー を完全に取り 外します。

- 押えを取り外すには、押えを上げてからしたを押し て全てのキーとボタンをロックします。
- 5. ミシンに付属のアダプターを取り付けます。 (図3)
  - ・取り付け方は、ミシンに付属の取扱説明書をご覧下さい。
  - ・ アダプターのネジは左側から差し込んで締めてください。
- 6. カウチング押え < X > (A) を取り付けた後、下糸ガイド (C) を 押えの穴に差し込み、取り付けます。 (図4)
- 7. 糸たて棒に毛糸を巻きます。このとき毛糸がピンと張らない ように注意してください。アンテナ、上糸ガイド、下糸ガイ ドの順に通します。(図5)
  - · 十分な長さの毛糸を糸たてスタンドに巻いてください。
  - ・ 毛糸が絡まないようにしてください。
  - 下糸ガイドは毛糸がミシンに触れないように調整してください。
- 8. 紐通し (D) の輪に毛糸を通し、押えの管の左側から右側へ 紐通しを通します。 (図6-①)
- 9. 押えレバーを上げて押えを上げ、押えの真ん中の穴に上から 下へ糸を通します。 (図6-2)

#### --- お知らせ ----

・ 毛糸を押えの左右の穴に通してしまうと、正しくぬうことが できません。

#### — x € —

真ん中の穴を通った紐通しの端をつかむことが難しいときは:

- ・押えレバーを上げて、さらに押えを上げます。
- ・ 購入時に紐通しが固定されていた台紙などで送り歯を覆いま す。 (図6-③)
- 10. を押して全てのキーとボタンのロックを解除しま

### ■設定

--- お知らせ -

- カウチング押えくX>は、バージョン1.12以降のソフトウェ アがインスールされたミシンでのみ使用できます。無料アッ プグレードの情報は、ブラザーソリューションセンター (http://solutions.brother.co.jp/) で確認してください。
- ・ お使いのミシンのバージョンの確認方法は、ミシンに付属の 取扱説明書をご覧ください。
- 1. (実用/文字模様モード)を選択します。
- 2. 「実用模様」画面で | を選択します。 (図7-①)
- → 押えが設定画面で設定した高さまで 自動的に上がり、また、送り歯 も下がります。
- 3. 「フリーモーション押え高さ」を変更します。(図-8)
  - ・ 押えの高さは、最大4.0mmまで設定できます。毛糸の太 さによって押えの高さを変えることで、布がスムーズに 動くようになります。

- ・ 模様選択時の振り幅は、3.50mmに設定されています。
- ・ 細い毛糸を使っているときは、振り幅を変えて針落ち位置を 左にずらしてください。(図7-②)
- ・ 振り幅は0.125mm単位で調節ができます。設定できる最小 値は2.75mmです。

# ▲注意

- ・ 針落ち位置を変えた後、プーリーをゆっくり手前に回し、針 が押えに当たらないことを確認してください。
- 4. 押えを下げ、スピードコントロールレバーを左右に動かし て、速度を調整しながらぬってください。(図9)
  - が選択されているときは、ぬい速度は最速600spmに 自動的に制限されます。

#### --- お知らせ -

・ 通常の縫製に戻っても、「フリーモーション押え高さ」の設 定は元に戻っていません。次の縫製にあわせて押えの高さを 調節してください。

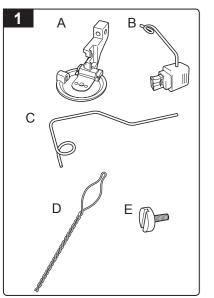
XF9519-001

# ▲注意

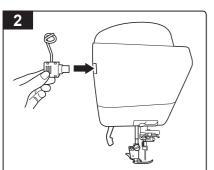
· カウチング押え<X>を使って他の実用ぬいをしないでくだ さい。針が当たり押えを傷つける可能性があります。

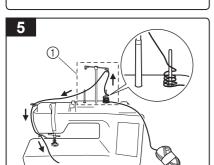
### ■困ったときは

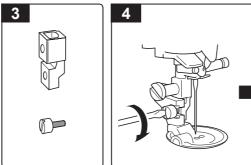
問題	対処法
糸がほつれる。	ぬい速度が速すぎます。速度を遅くしてぬっ てください。
	押えの高さが高すぎます。設定画面で「フリーモーション押え高さ」 を調節してください。
	針が押えに当たっています。振り幅の設定を 変更して、針落ち位置を調整してください。
針が毛糸の上に 落ちない。	振り幅が正しく調節されていません。振り幅 の設定を変更して、針落ち位置を左へずらし てください。
	毛糸が正しく通っていません。毛糸をもう一 度最初から通してください。
	毛糸が糸たてから正しく送られていません。 糸たてに十分な長さの毛糸があるか確認して ください。

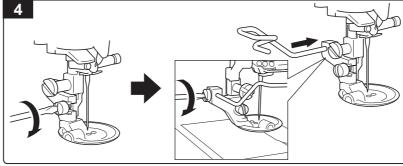


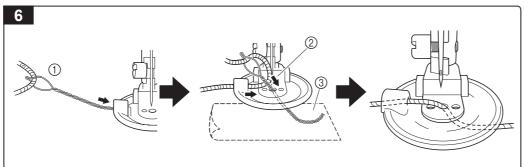
\* 什様および外観は、予告なく変更する ことがありますのでご了承ください。

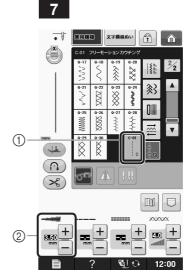














\* 画面はお使いの仕様と異なる場合があります。

